

新成人代表の皆さんから 二十歳を迎えた感想をひと言!



八木 さゆみ さん (東部中学校区)

まだ学生なので、成人としての自覚が足りないと思う。でも、両親から授かった命を大切に、人を思いやれる大人になっていきたい。この場をお借りして、これまでお世話になった方々へ「ありがとう」と言いたい。



山田 十五 さん (田原中学校区)

まず、おとん、おかん、これまで育ててくれてありがとう。そして、一緒に成人を迎えることができた友だちに、おめでとう。二十歳になり、お酒も飲めるが、羽目を外しすぎないようにしたい。田原に生まれて良かった。



伊藤 聡 さん (野田中学校区)

大好きな田原で二十歳を迎えることができ、大変うれしい。このまちで育ったことが、生涯の誇りだ。これから世間という大海に船出するが、自分の信じる道をまい進し、学術を体得してこのまちに戻り、恩返ししたい。



横田 由美 さん (赤羽根中学校区)

晴れて成人式を迎えることができ、うれしい気持ちと責任の重さを感じる。これからは、何事にも受け身にならず、自ら前に踏み出しチャレンジしていきたい。自分を支えてくれた周りの人を支えられるよう、飛躍したい。



太田 徹 さん (伊良湖岬中学校区)

二十歳を迎えたことにより、今まで以上に自由と選択肢を持てるようになったが、同時に社会人としての責任の重さを感じる。これからは、自分の行動に責任を持って過ごしていきたい。



林 美穂 さん (福江中学校区)

今日、私たちは大人としての第一歩を刻んだ。これからの人生は、自分のためだけでなく、周りのことも考えて行動しなければいけない。時間はかかっても、一步一步、立派な大人になれるよう成長していきたい。



岩澤 優作 さん (泉中学校区)

こうして、晴れて成人式を迎えられたことには、大きな意味がある。これまで支えてくれた家族や友人など、自分と関わったすべての人々に感謝している。今後は、大人としての自覚を持って、社会に貢献していきたい。



田原市成人式

平成23年1月9日

田原市総合体育館

今年、田原市で成人の日を迎えられたのは、

男性506名、女性447名の計953名の皆さんです。

式では、鈴木克幸田原市長が、郷土の偉人・渡辺崋山の言葉を引用し、

「目先のことにとらわれて、長期的な視点を見失わないで。夢や志を持って未来は開ける。この地域の明るい未来を築いていってほしい」と激励の言葉を贈りました。

また、記念品や花束の贈呈、新成人お礼の言葉、二十歳の誓いなどが行われたほか、田原市吹奏楽団による新成人に贈る演奏が披露され、会場は終始華やかなムードに包まれていました。

田原市の出来事

平成22年「1990年」

4月・米国ケンタッキー州ジョージタウン市と姉妹都市提携

5月・ふれあいの館(旧津具村)オープン

5月・田原福祉センター完成

9月・台風19・20号の来襲により農作物などに甚大な被害(総額約50億円以上)

平成3年「1991年」

1月・渥美郷土資料館展示収蔵館完成

2月・田原浄化センター完成

3月・渥美町史刊行